



平成 23 年 11 月 9 日

各 位

会 社 名 倉庫精練株式会社
代表者名 代表取締役社長 小川 直人
(コード 3578 大証第二部)
問合せ先 取締役総務部長 木下 保
(TEL, 076-291-3811)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

平成 23 年 9 月 30 日に公表いたしました「業績予想及び配当予想並びに特別損益の発生に関するお知らせ」について当第 2 四半期連結累計期間の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正

(1)平成 24 年 3 月期 第 2 四半期連結累計期間 (平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,045	百万円 △8	百万円 40	百万円 257	円 銭 26.17
今回発表予想(B)	3,055	34	83	99	10.14
増減額(B-A)	10	42	43	△157	—
増減率(%)	0.3	—	108.7	△61.3	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 23 年 3 月期 第 2 四半期累計期間)	3,469	79	141	113	11.27

2. 修正の理由

当初の予想より、売上高の増加と営業費用の減少により、営業利益が 42 百万円、経常利益が 43 百万円増加する見込みです。

また、裏地部門撤退に伴う設備撤去整備及び設備統合費用並びに割増退職金等を事業再編損として、当第 2 四半期において 3 億 24 百万円特別損失として計上する予定であり、これにより第 2 四半期における四半期純利益は、99 百万円となる見込みです。

なお、平成 24 年 3 月期通期の連結業績予想及び配当予想につきましては、当社グループを取り巻く環境を踏まえ、9 月 30 日公表の業績予想数値及び配当予想の修正はいたしません。

但し、今後の動向を踏まえ、修正が必要と判断された場合には、速やかにお知らせいたします。

3. 特別損失の計上

平成 23 年 9 月 30 日現在では、裏地部門撤去に伴う費用のうち、設備撤去整備及び設備統合費用 1 億 26 百万円を第 2 四半期以降に計上する予定でございましたが、翌期に計上すべき事業再編損も一括して第 2 四半期で計上すべきと判断し、1 億 94 百万を特別損失に計上いたしました。

以上